

ほけんだより

元気な豊浜っ子



発行日 R3. 1. 20
豊浜小学校保健室

～保護者～

3学期が始まり、あっという間に1月も下旬となりました。寒い日が続いていますが、豊浜小では、風邪やインフルエンザの流行もなく、子どもたちは元気に過ごしています。

1月の保健目標「かぜを予防しよう」

健康安全の日

保健委員会の児童が手洗いをテーマに撮影した動画をテレビ放送しました。

保健指導

1月14日より1年生から順番に、朝活動の時間を使い、15分程度の保健指導を行っています。感染症にかからないために大切なことは？と聞けば、「手洗い」「マスク」「両手間隔」と答えられる児童が多くなりました。素晴らしいですね！



しかし、なぜ手を洗うのか？なぜマスクをするのか？なぜ両手間隔を開けなければいけないのか？という質問には、上手く答えられる児童ばかりではありません。難しい話なので当然かもしれません。「手を洗うのは接触感染を防ぐため、マスクをするのは飛沫を飛ばさないため、両手間隔を開けるのは飛沫が1～2メートル飛ぶためである」という内容を、各学年の発達段階に合わせてお話ししています。

「お家の人や先生に言われたからする」ではなく、なぜ大切なのか「納得して実践できる」ことは、その子が長い人生を健康に生きていくための、力になると信じています。1度の保健指導で身に付くものでももちろんありません。御家庭でも機会を捉え、話題にしていただけると大変ありがたいです。

